

平成 30 年度公益財団法人春日井市食育推進給食会事業報告

1 理事会に関する事項

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

開催年月日	議案 番号	件 名	議決可否
第 1 回臨時 平成 30 年 4 月 27 日	1	平成 30 年度第 1 回公益財団法人春日井市食育推進給食会臨時評議員会の招集について	原案可決
第 2 回定時 平成 30 年 6 月 6 日	2	平成 29 年度公益財団法人春日井市食育推進給食会事業報告及び収支決算について	原案承認
	3	公益財団法人春日井市食育推進給食会職員の育児休業、介護休業等に関する規程の一部を改正する規程について	原案可決
	4	公益財団法人春日井市食育推進給食会常務理事の選定について	原案可決
第 3 回臨時 平成 30 年 12 月 19 日	5	公益財団法人春日井市食育推進給食会職員給与規程の一部を改正する規程について	原案可決
第 4 回定時 平成 31 年 3 月 25 日	6	平成 31 年度公益財団法人春日井市食育推進給食会事業計画について	原案可決
	7	平成 31 年度公益財団法人春日井市食育推進給食会収支予算について	原案可決
	8	公益財団法人春日井市食育推進給食会就業規程の一部を改正する規程について	原案可決
	9	公益財団法人春日井市食育推進給食会職員給与規程の一部を改正する規程について	原案可決
	10	公益財団法人春日井市食育推進給食会職員退職手当支給規程の一部を改正する規程について	原案可決

2 役員に関する事項

平成 31 年 3 月 31 日現在

区 分	氏 名	就任年月日	備 考
理事長	安 藤 久 良	平成 29 年 6 月 22 日	
副理事長	松 原 眞 一	平成 28 年 4 月 1 日	
常務理事	加 藤 正 紀	平成 30 年 5 月 18 日	
理 事	森 田 隆 史	平成 26 年 6 月 21 日	
理 事	片 地 純 世	平成 30 年 6 月 25 日	
理 事	市 川 久美子	平成 30 年 6 月 25 日	
理 事	梅 本 幸 平	平成 30 年 6 月 25 日	
理 事	木 全 恵 子	平成 27 年 6 月 16 日	
監 事	洞 口 眞 澄	平成 23 年 4 月 1 日	
監 事	梶 田 岳 宏	平成 30 年 5 月 18 日	

3 評議員会に関する事項

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

開催年月日	議案 番号	件 名	議決可否
第 1 回臨時 平成 30 年 5 月 18 日	1	公益財団法人春日井市食育推進給食会理事の 選任について	原案可決
第 2 回定時 平成 30 年 6 月 25 日	2	平成 29 年度公益財団法人春日井市食育推進 給食会事業報告及び収支決算について	原案承認
	3	公益財団法人春日井市食育推進給食会評議員 の選任について	原案可決
	4～6	公益財団法人春日井市食育推進給食会理事の 選任について	原案可決

4 評議員に関する事項

平成 31 年 3 月 31 日現在

氏 名	就任年月日	備 考
早 川 利 久	平成 25 年 6 月 22 日	
野 田 芳 雄	平成 23 年 4 月 1 日	
吉 田 和 江	平成 29 年 6 月 22 日	
天 野 美 穂	平成 30 年 6 月 25 日	
稲 垣 正 則	平成 28 年 6 月 25 日	
林 廣 子	平成 27 年 6 月 16 日	
森 川 重 光	平成 30 年 1 月 23 日	
高 野 信 枝	平成 24 年 6 月 15 日	

5 食育に関する普及・啓発事業

(1) 愛知を食べる学校給食の日

愛知県産の食材を使用した献立とし、給食だより及びホームページで紹介した。

事業名	実施日	内 容
愛知を食べる 学校給食の日	6 月 19 日 (小学校) 6 月 18 日 (中学校)	ごはん (愛知県産米) 牛乳 (愛知県産) 五目サボテンきしめん汁 (春日井市産サボテン) れんこんハンバーグのいちじくソースがけ (愛知県産れんこん、いちじく) 切干大根のさっぱり漬け (愛知県産切干大根) ミニみかんゼリー (愛知県産みかん)
愛知の秋を食べる 学校給食の日	11 月 19 日	五目ごはん (愛知県産米) 牛乳 (愛知県産) さわにわん (愛知県産にんじん、小松菜) さばの味噌煮 (愛知県産大豆) れんこんの梅こんぶ和え (愛知県産れんこん) お米のタルト (春日井市産米)

(2) ホームページによる情報発信

月	アクセス件数	月	アクセス件数
4月	4, 117件	10月	4, 208件
5月	4, 413件	11月	4, 084件
6月	4, 937件	12月	3, 543件
7月	3, 619件	1月	4, 129件
8月	3, 541件	2月	3, 964件
9月	4, 290件	3月	3, 906件
		年間	48, 751件

(3) リーフレットの発行

小中学校の保護者向けに、学校給食及び食育推進事業を紹介したリーフレットを配付した。

発行部数：26, 940部

6 給食を機会とした食育の推進事業

(1) 給食作文コンテスト

児童・生徒が学校給食の大切さを考える契機とするため、小学6年生及び中学3年生を対象として、給食をテーマとする作文を募集した。

応募人数 小学生 86人 中学生 50人

	賞	作文のタイトル
小学校	最優秀賞	成長のために
	優秀賞	大好きな給食
		みんなの笑顔は給食が
		思いやりの給食
中学校	最優秀賞	給食が教えてくれたこと
	優秀賞	給食今昔
		給食の活躍
		私の考える「給食のすごさ」

他に、佳作を小学校、中学校各5作品選定した。

(2) 夏休み親子料理教室

子どもが家庭で料理するきっかけ作りと食への関心を高めるため、栄養士や調理員の指導により親子で学ぶ料理教室を開催した。

ア 開催日等

実施日	会場	参加人数
7月26日	東部調理場	8組 19人
7月27日	東部調理場	8組 20人
8月2日	西部ふれあいセンター	9組 19人
8月3日	西部ふれあいセンター	10組 25人
8月9日	西部ふれあいセンター	10組 25人
8月10日	西部ふれあいセンター	9組 24人
合計	6回	54組 132人

イ 当日の献立

- ・ひじきごはん
- ・はっこう乳
- ・スタミナ汁
- ・自身魚のホイル包み
- ・とうふ白玉だんご

(3) シェフによる味覚の授業

児童が食について関心をもち、味覚について楽しく学ぶため、ホテルプラザ勝川のシェフが小学校で体験型の授業を行った。

実施日	実施学校・学年	実施日	実施学校・学年
11月9日	鳥居松小 5年	2月27日	岩成台小 6年
1月17日	白山小 5年		

(4) 地産地消

春日井市産又は愛知県産の食材を使用した学校給食を提供した。

実施日	内容
4月24日 (中学校) 4月25日 (小学校)	「ふきごはん」に「ふき」を使用 (愛知県産)

5月	「肉みそひじき丼の具」始め「たまねぎ」使用の16献立 (愛知県産)
5月17日(小学校) 5月18日(中学校)	「ニギスフライ」に「ニギス」を使用(愛知県産)
6月	「じゃがいものたまごとじ」始め「たまねぎ」使用の15 献立(一部愛知県産)
6月8日(小学校)	「八宝菜」に「きくらげ」を使用(春日井市産)
7月3日(小・中学校)	「サボテンとキャベツのサワーづけ」に「うちわサボテン」 を使用(春日井市産)
7月6日(小・中学校)	「七夕汁」に「うちわサボテン」を使用(春日井市産)
9月5日(小学校) 9月7日(中学校)	「巨峰」を使用(春日井市産)
10月3日(中学校) 10月4日(小学校)	「八宝菜」に「チンゲンサイ」を使用(愛知県産)
10月30日(小学校) 10月31日(中学校)	「チンゲンサイのなめたけあえ」に「チンゲンサイ」を使 用(愛知県産)
12月11日(中学校) 12月12日(小学校)	「にんじんごはん」に「にんじん」を使用(愛知県産)
1月	「ボイルやさい」始め「キャベツ」使用の4献立(一部愛 知県産)
3月11日(小・中学校)	「さわにわん」に「みつば」を使用(愛知県産)

(5) 東部調理場の見学等

学校給食に関する知識と理解を深めるため、東部調理場において給食の調理実習や、衛生及び品質を徹底管理している調理現場の見学、学校給食の試食を行った。

項 目		人数
来場人数		731人
内 容 別 人 数	研修	129人
	見学	680人
	試食	113人
	調理実習	71人

※複数の内容を実施するため、内容別人数を合計しても来場人数と一致しない。

(6) 調理場探検

実施日	内 容	参加者数
7月25日	給食調理の効率的な作業工程や徹底した衛生管理を体感するため、調理場に児童が入り調理機器を使って調理の疑似体験を行った。また、疑似体験で使用する食材で調理実習等を行った。	16人

(7) 食育講演

実施日	内 容	参加者数
12月11日	調理作業の見学や試食を通して、学校給食に関心を持つ機会とした。また、健全な食生活と健康を実現するのに必要な知識や判断力を養うため、大学教授により講演を行った。	31人

(8) 採れた野菜を味わおう

実施日	内 容	実施校
11月28日	学校で2年生児童が栽培したさつまいもを使って、ホテルプラザ勝川のシェフの指導によりタルトを調理し味わった。また、味覚について学ぶ体験授業を行った。	神屋小学校

(9) 食と健康の良い関係

実施日	内 容
9月2日	食が健康維持に果たす役割を楽しく学ぶため、9月の健康救急フェスティバルに出展し、サボテンを使用した給食献立に関する展示、三色食品群を学べる工作体験等を行った。また、ヤクルト東海㈱と協同して、食と腸内の働きについてのパネル展示を行った。

(10) 保育園の手作りおやつ教室

実施日	内 容	参加者数
11月23日	手作りおやつの良さを知るとともに、家庭での実践を促進するため、栄養士や調理員の指導により、料理教室を開催した。	13人

(11) 給食レストラン

学校給食に対する関心を高めるため、ゴールデンウィークに少年自然の家で給食献立を提供するレストランを開設した。

実施日	提供食数	献立
5月3日	750食	ソフトめん、はっこう乳、ミートソース、コロッケ、ポイルキャベツ、白桃ゼリー
5月4日	750食	
計	1,500食	

7 給食事業

(1) 物資選定事業

- ア 学校給食基本物資（主食・牛乳）の調達 (公財) 愛知県学校給食会から購入
- イ 給食副食物資の調達 給食用物資納入業者から購入
- ウ 給食用物資納入業者の現地調査
 - (ア) 調査期間 平成30年9月18日～11月16日
 - (イ) 調査内容 物資の製造、保管、管理、衛生及び配送状況
 - (ウ) 調査対象 納入業者30社、メーカー6社

(2) 学校給食の調理

ア 学校給食の給食調理日数・給食数

区分	学校数	給食調理日数	給食数
小学校	37校	190日	3,425,284食
中学校	15校	192日	1,463,118食
計	52校	—	4,888,402食

イ 給食主食別実施内容

区分	小学校	中学校
米飯	144回	146回
パン	33回	33回
めん類	13回	13回
合計	190回	192回

ウ 牛乳代替食（豆乳）の提供

区 分	学校数	児童生徒数
小学校	33校	134人
中学校	14校	45人
計	47校	179人

エ 卵アレルギー対応給食の提供

区 分	小学校	中学校
人数	114人	11人

(3) 保育園給食の調理

ア 保育園給食の調理日数・給食数

(ア) 調理日数 292日

(イ) 給食数

保育園名	食 数	保育園名	食 数
勝川北部保育園	44, 711食	第三保育園	62, 603食
柏原西保育園	68, 310食	出川保育園	66, 679食
柏原保育園	56, 241食	神領保育園	70, 077食
小野保育園	69, 258食	前並保育園	38, 491食
味美保育園	45, 453食	松原保育園	59, 584食
大手保育園	44, 264食	計	625, 671食

イ 対象ごとの内訳

対 象	食 数
1歳未満	5, 394食
1歳以上3歳以下	162, 462食
4歳以上6歳以下	361, 756食
職員等	96, 059食
計	625, 671食

8 組織

(1) 事務局及び調理場職員の配置

平成 31 年 3 月 31 日現在

区 分	一般職員		調理職員	
	正規職員	パート職員	正規職員	パート職員
事務局	(※) 11人	4人	—	—
前 並	2人	2人	9人	33人
稲 口	2人	2人	10人	32人
白 山	2人	2人	8人	37人
東 部	3人	2人	(※) 12人	50人
計	20人	12人	39人	152人

※育休中職員 3 人を含む。

(2) 配膳パート職員の配置

平成 31 年 3 月 31 日現在

区 分	学校数	人 員
小学校	37校	139人
中学校	15校	33人
計	52校	172人

(3) 保育園調理職員の配置

平成 31 年 3 月 31 日現在

保育園名	正規職員	パート職員	保育園名	正規職員	パート職員
勝川北部	2人	2人	第 三	2人	3人
柏原西	2人	3人	出 川	2人	2人
柏 原	2人	3人	神 領	2人	3人
小 野	2人	3人	前 並	2人	2人
味 美	2人	2人	松 原	2人	3人
大 手	2人	2人	計	22人	28人